

最近の県内景況

総じて持ち直し傾向にある

概況

国内景気は緩やかに回復している。**県内景況**をみると、生産の一部に弱さがみられるが、小売・宿泊・旅行は前年を上回って推移している。景気は「総じて持ち直し傾向にある」と判断をわずかに引き上げた。消費を中心にアフターコロナの動きがみられる一方、物価上昇による動向の変化などに注視が必要である。

生産 3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、100.0(前月比+2.0%)と前月を上回った。

個人消費(小売商況・自動車) 4月の小売商況は、コロナウイルスの「5類」移行を前に人流が回復し、全体の売上げは前年を上回った。もっとも、アフターコロナの兆しがみられる一方で、種々の値上げに対する生活防衛意識の高まりから、買上点数の減少などのメリハリ消費が続いている。自動車販売は、登録台数(含む軽)が前年比18.2%増の1,843台となった。

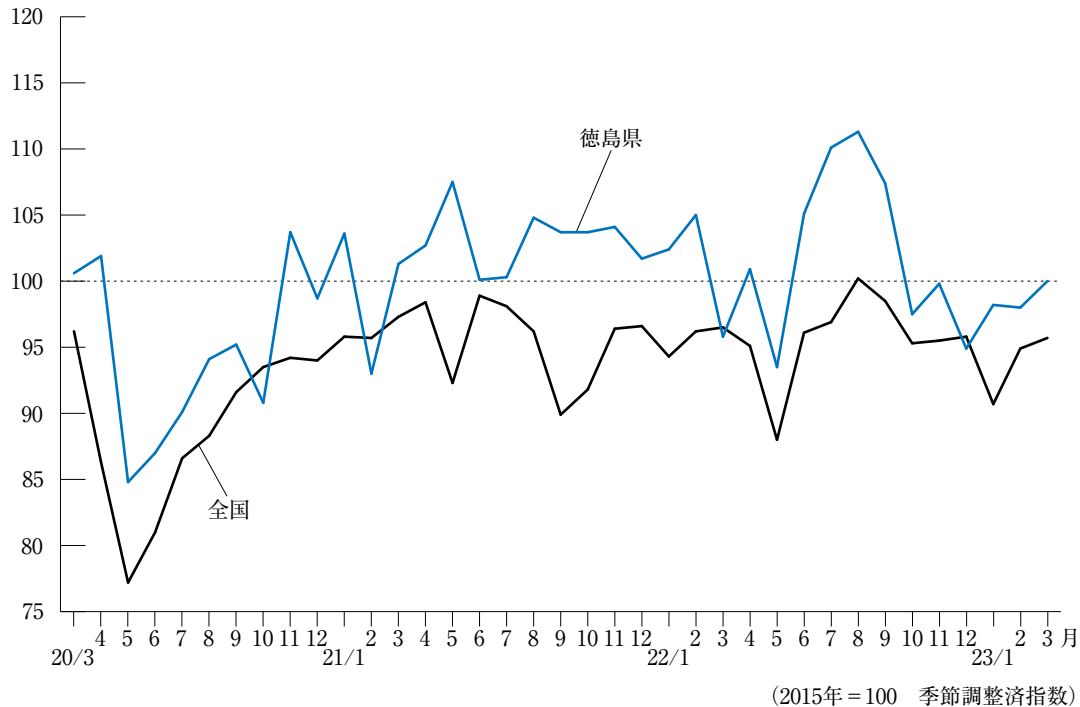
旅行・宿泊 4月の国内旅行は、飛行機を利用した遠方への家族旅行などが増加、取扱高は前年を上回った。海外旅行は、ハネムーンなどの旅行予約が増加した。宿泊は、ビジネス・観光で利用があり、稼働率・客室単価ともにコロナ禍前の水準に回復した。

公共工事 4月の請負件数は前年比2.7%減少・金額は同22.2%増加した。

住宅投資 3月の新設住宅着工戸数をみると総戸数は前年比19.4%増となった。2023年次累計(1月~3月)でみると前年同期比11.0%増加となった。

雇用情勢 4月の有効求人倍率(季節調整済)は前月比0.05ポイント上昇した。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



徳島県（3月）

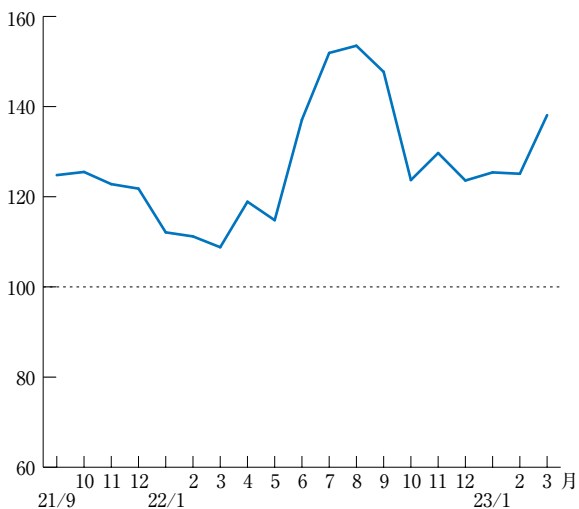
徳島県の3月（速報値）の鉱工業生産指数は、100.0（季節調整済）で前月比2.0%上昇、原指数は108.8で前年比4.4%上昇となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち10業種で、はん用・生産用・業務用機械（38.6%）、窯業・土石製品（18.7%）、金属製品（18.1%）、化学（10.4%）など。一方、低下した業種は、輸送機械（35.4%）、電気機械（10.1%）、食料品・飲料・飼料（8.2%）など。

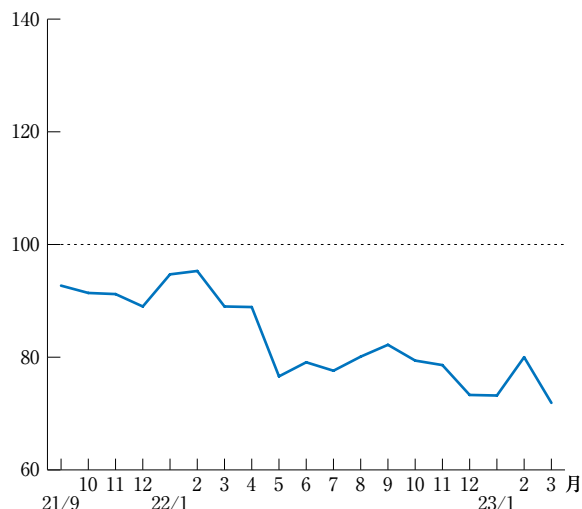
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち4業種で、はん用・生産用・業務用機械（29.6%）、化学（26.9%）、鉱業（11.1%）など。一方、低下した業種は、繊維（38.3%）、輸送機械（37.6%）、木材・木製品（36.9%）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2015 年 =100 季節調整済指数)

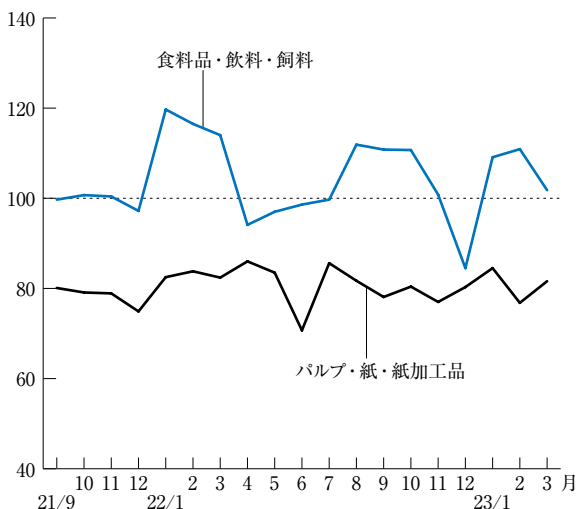
化学 (3,681.0)



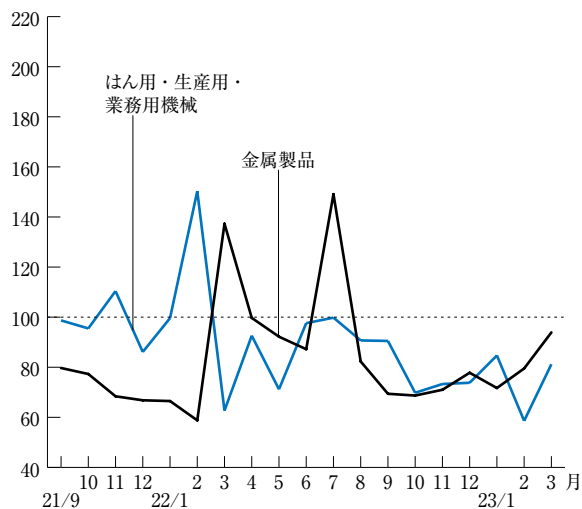
電気機械 (2,888.8)



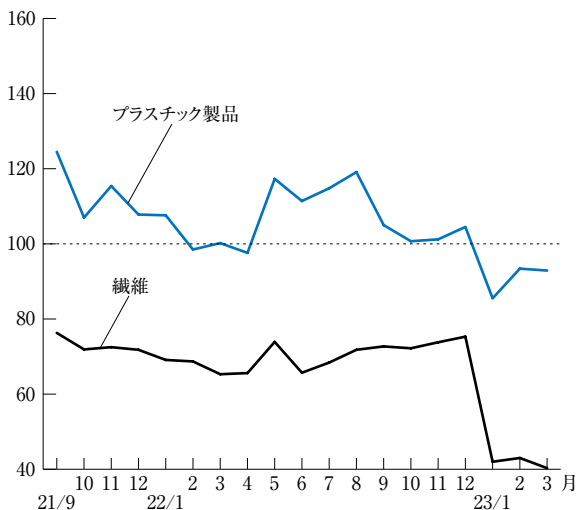
食料品・飲料・飼料 (703.4)
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



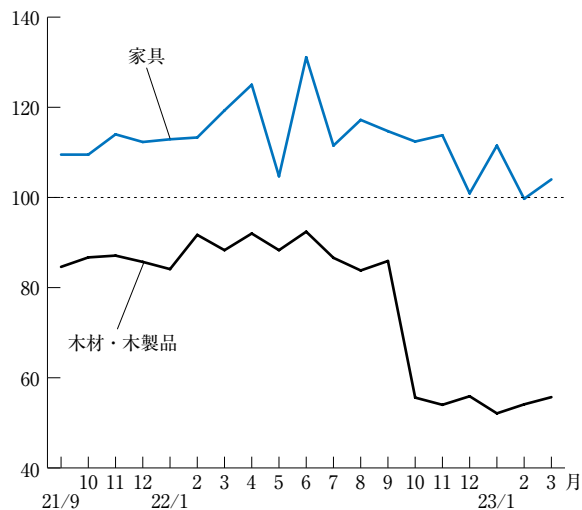
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

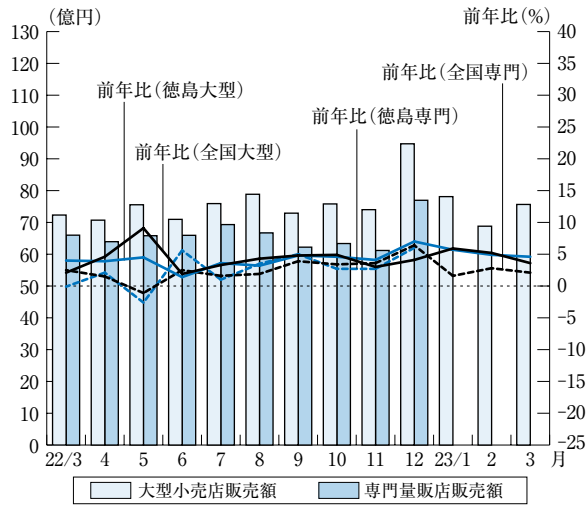


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

4月の小売商況は、コロナウイルスの「5類」移行を前に人流が回復し、全体の売上げは前年を上回った。もっとも、アフターコロナの兆しがみられる一方で、種々の値上げに対する生活防衛意識の高まりから、買上点数の減少などのメリハリ消費が続いている。

品目別の内訳をみると、衣料品は、気温が高めに推移し肌着などの季節ものに動きがみられ、売上げは前年を上回った。身の回り品・雑貨は、外出機会の増加や旅行需要の回復に伴いスニーカー、婦人靴、キャリーバッグ、化粧品などが好調を維持し、売上げは前年を上回った。

趣味関連商品が堅調のほか、人流増加に伴い

フードコートなどの飲食関連も回復基調となっている。家電は、5月のGWを前に節約志向がみられ、売上は前年を下回った。食料品は、野菜、精肉、総菜などが引き続き堅調で、幅広い品目で値上げによる単価上昇が続いているものの、買上点数は前年並みに推移しており、売上げは前年を上回った。

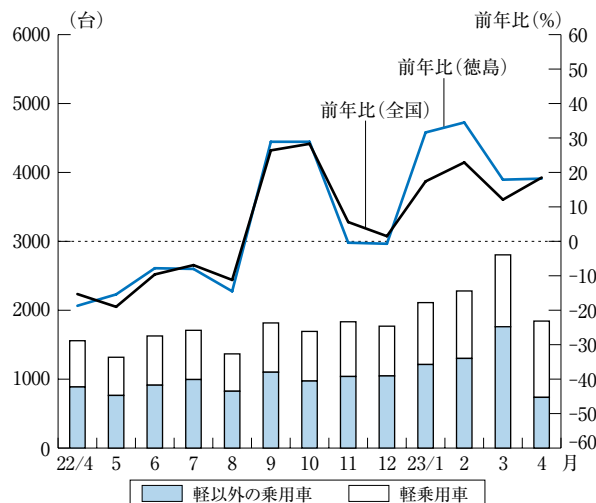
5月については、GWはコロナ禍前と同様の賑わいがみられ、外出関連商品や母の日におけるプレゼントが堅調に推移するなど、コロナ禍前の水準を取り戻した店舗もみられた。

旅行業

4月の旅行需要をみると、コロナウイルスの「5類」移行を控えて旅行への警戒感が薄れ、国内旅行は飛行機を利用した遠方への家族旅行などが増加し、取扱高は前年を上回って推移した。海外旅行はコロナ禍中に行けなかったハネムーンなどの旅行予約が少しずつ増加した。

5月以降については、国内旅行は北海道や沖縄への旅行やクルーズなどの予約が増加している。海外旅行は、ハワイやアジア方面へのレジャーによる旅行、ハネムーンなどの予約がみられる。

自動車販売

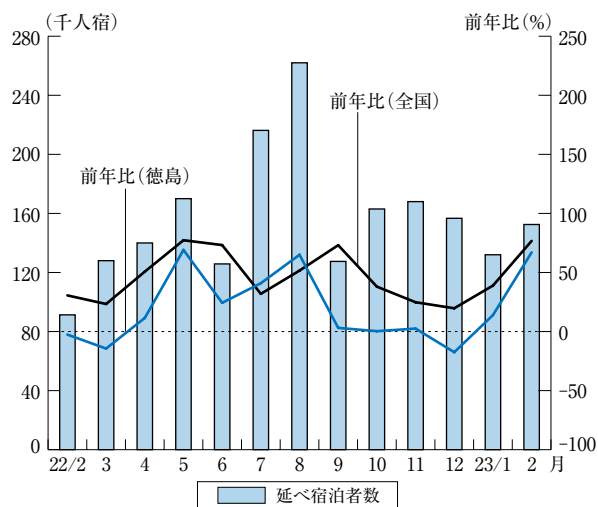


資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

4月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比18.2%増の1,843台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は703台で前年比38.9%増、中小型車・大衆車は404台で同6.0%増となり、登録車合計は1,107台で同24.8%増となった。また、軽自動車は736台で同9.5%増であった。

ホテル・旅館



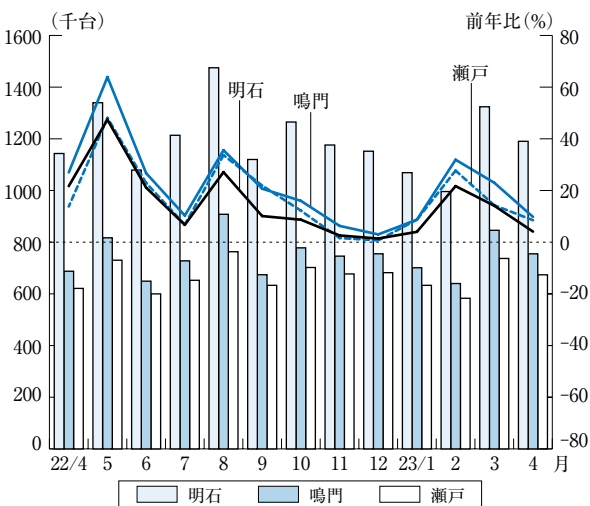
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

4月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、宿泊部門はビジネスや観光での利用があり、稼働率、客室単価はともにコロナ禍前の水準を回復した。インバウンドは、アジア圏からの団体客のほか、お遍路や歩き目的の欧米圏からの個人客による利用が増えている。宴会・飲食部門は、宿泊客による朝食利用のほか、企業や団体の会食を伴う会合が徐々に戻りつつある。

5月についても、ビジネス客、旅行支援を利用した観光客、インバウンドの団体客や個人客による利用があり、全体としてコロナ禍前の水準で推移している。一方で、特に宴会・飲食部門や清掃業務では人手不足の状態が続いており、需要に応えきれないケースもみられる。

宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、2月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は153千人泊で、前年比67.0%増(全国平均は同76.7%増)となった。

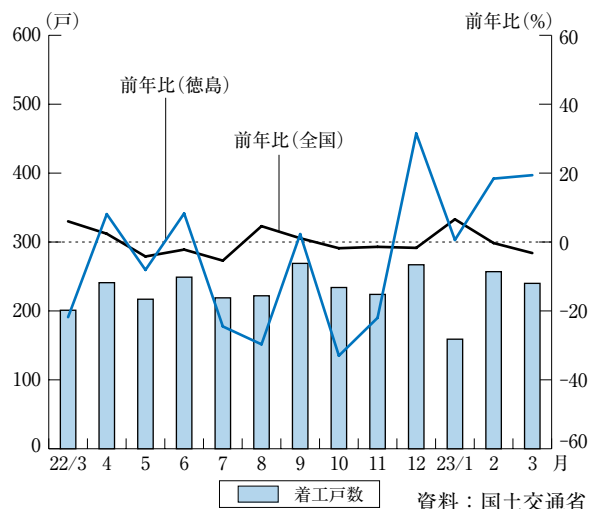
本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

4月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比4.1%増、大鳴門橋は同9.8%増、瀬戸大橋は同8.5%増となった。

住宅投資

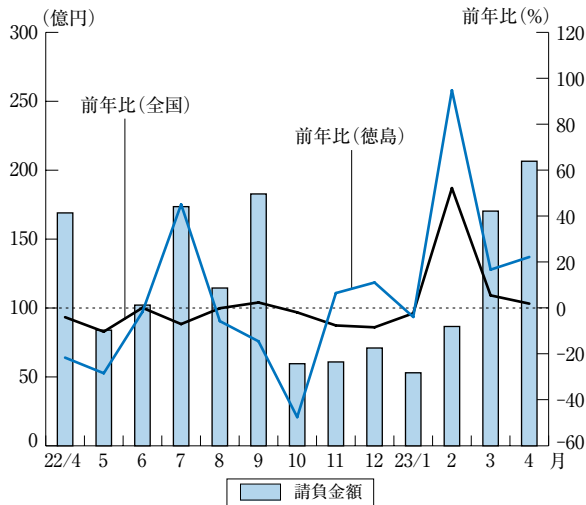


資料：国土交通省

3月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比19.4%増の240戸となった。

利用関係別では、持家は前年比2.1%減少の141戸、貸家は前年比29.2%増の31戸、分譲は同103.0%増の67戸であった。総床面積は24,582㎡で、同11.4%増加した。

公共工事

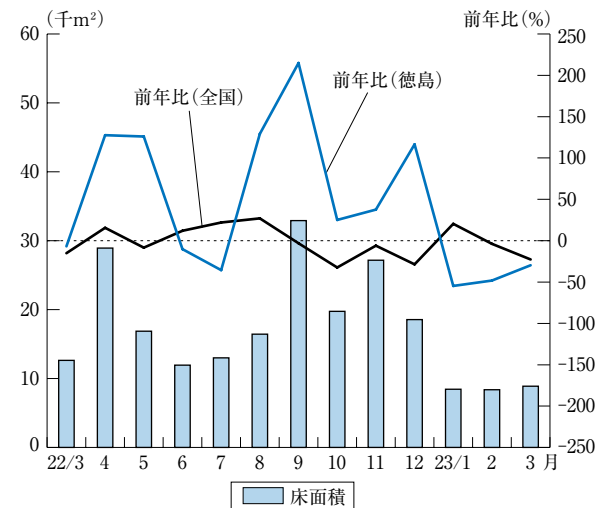


資料：西日本建設業保証(株)

4月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比2.7%減の394件、請負金額は同22.2%増の206億51百万円となった。

発注者別にみると、「県」は87億60百万円で同2.1%増、「市町村」は79億15百万円で同58.5%増、「国」は13億78百万円で前年比54.6%減、「独立行政法人等」は25億69百万円で同859.1%増となった。

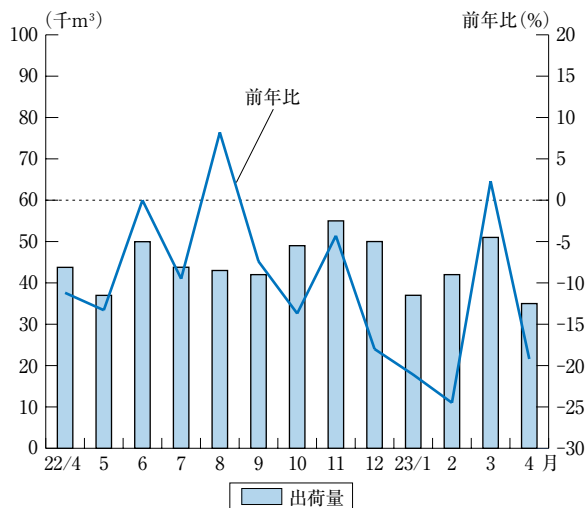
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

3月の非居住用建築着工床面積（店舗、工場等）は、前年比29.7%減の8,885㎡で、工事費予定額は同15.5%減の16億20百万円となった。

生コン出荷量

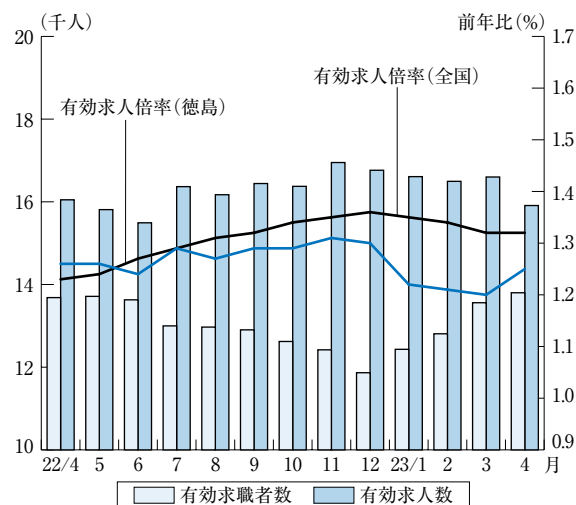


資料：徳島県生コンクリート工業組合

4月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は35千立方メートル、前年比19.2%減となった。

民需は12千立方メートルで前年比18.7%減、官公需は24千立方メートルで同19.5%減となった。

雇用関連 (求人)



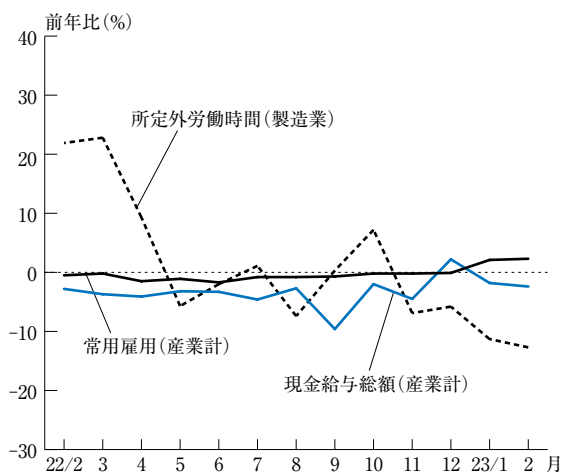
資料：徳島労働局

4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.25倍で前月比0.05ポイント上昇。原数値は、1.15倍で前年比0.02ポイント低下。有効求人数は15,913人で前年比0.8%減少、有効求職者数は13,801人で同0.9%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,400人で前年比0.8%増加、パートの新規求人は2,085人で同7.4%減少した。内訳をみると、製造業、サービス業などで増加し、医療・福祉、農・林・漁業、建設業などで減少した。

なお、4月の雇用保険受給者実人員数は前年比5.4%増加(4か月連続)となった。

雇用関連 (勤労統計)

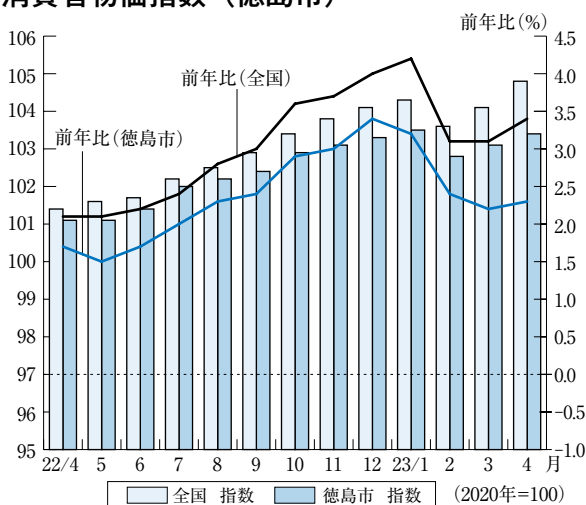


資料：徳島県統計データ課

2月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は103.8で前年比2.3%上昇、現金給与総額指数(産業計)は82.1で同2.4%低下、所定外労働時間指数(製造業)は113.8で同12.7%低下となった。

(指数：2020年 = 100)

消費者物価指数 (徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

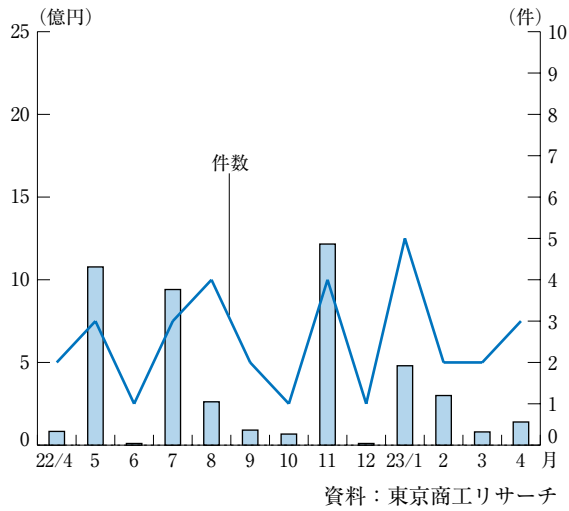
資料：総務省

4月の消費者物価指数は、103.7で前年比2.4%上昇(前月比0.4%上昇)、生鮮食品を除く総合は103.4で同2.3%上昇(同0.4%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した科目費目は、光熱・水道(△11.2%)、教育(△0.2%)。一方、上昇した費目は、家具・家事用品(8.2%)、食料(7.1%)、被服及び履物(2.5%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2020年 = 100)

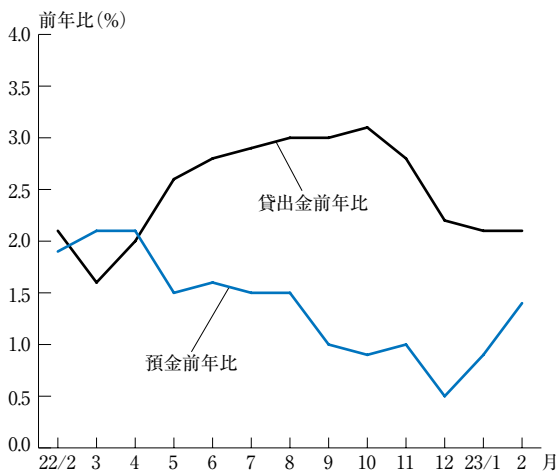
企業倒産



4月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、3件で負債総額は1億40百万円であった。業種別では、卸売業、小売業、サービス業が各1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で負債総額は2億8百万円であった。

金融



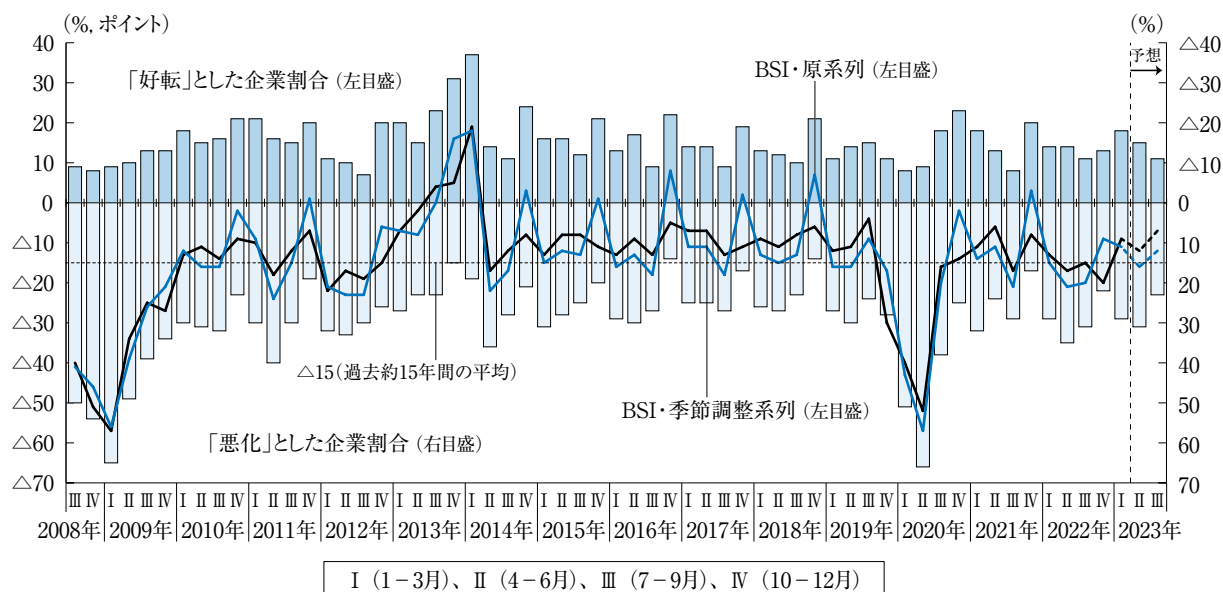
2月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比2.1%増となり、92ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（1月末の貸出約定平均金利1.074%→2月末1.072%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比1.4%増となり、47ヵ月連続で前年を上回った。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。

資料：日本銀行

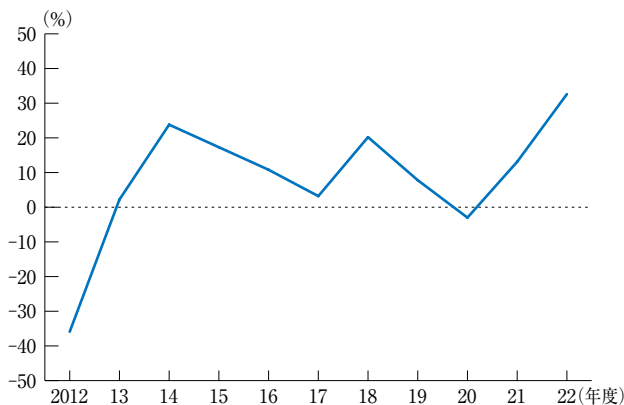
業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



2023年1～3月期（2022年Ⅳ期→Ⅰ期：△20→△9）は改善した。なお、前回調査時の予想（△8）とほぼ同じ水準。業種別では、製造業（同：△28→△12）、非製造業（同：△15→△8）はともに改善している。先行きⅡ期予想は△12とやや悪化するものの、続くⅢ期予想は△7と改善に向かう見通し。

※今回調査は対象企業を大幅に拡充していることから、前回調査以前とは母数が異なることに注意が必要。（詳細は2023年4月の「第153回企業経営動向調査」参照）

採用動向 (同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2023年春に計画している新卒者採用人数は720人で、2022年春の同採用実績543人に比べ、177人の増加となる見込み。2023年春の新卒者採用計画と2022年春の採用実績とを比較した増減率は+32.6%となり、2年続いてプラスとなった。

（詳細は2023年2月の「経済トピックス No.139」参照）

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10000	前年比 %	wt.309.7	前年比 %	wt.558.7	前年比 %	wt.2888.8	前年比 %	wt.3681.0	前年比 %	wt.247.0	前年比 %	wt.516.2	前年比 %
2019年	101.3	△ 0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△ 1.3	132.5	△ 12.8	94.0	△ 3.2
2020年	95.1	△ 6.1	82.5	△ 21.4	90.2	△ 20.0	83.5	△ 6.3	110.5	0.7	107.1	△ 19.2	76.0	△ 19.1
2021年	102.2	7.5	71.0	△ 13.9	96.3	6.8	94.2	12.8	119.1	7.8	118.2	10.4	78.0	2.6
2022年														
2022. 1	102.4	△ 1.3	66.5	3.9	99.6	6.4	94.7	△ 2.6	112.1	△ 6.9	107.6	△ 19.1	82.5	5.6
2	105.0	12.8	58.8	△ 8.5	150.3	97.3	95.3	5.9	111.2	13.1	98.5	△ 23.9	83.8	6.8
3	95.8	△ 5.4	137.3	24.7	62.7	△ 27.0	89.0	△ 3.5	108.8	△ 9.3	100.2	△ 11.1	82.4	3.5
4	100.9	△ 2.7	99.7	66.6	92.6	11.4	88.9	△ 8.1	119.0	△ 1.5	97.6	△ 20.5	86.0	4.6
5	93.5	△ 12.2	92.2	39.2	71.2	△ 28.9	76.6	△ 20.6	114.8	△ 13.2	117.3	△ 1.6	83.5	11.5
6	105.1	5.0	87.2	42.7	97.6	△ 8.7	79.1	△ 19.5	137.1	27.6	111.4	△ 8.7	70.7	△ 4.6
7	110.1	8.7	149.1	128.8	99.8	△ 19.1	77.6	△ 20.4	151.9	34.3	114.8	2.2	85.6	5.4
8	111.3	7.2	82.3	13.0	90.7	△ 14.2	80.1	△ 18.4	153.5	26.7	119.1	1.9	81.7	11.7
9	107.4	3.6	69.4	△ 12.9	90.5	△ 8.3	82.2	△ 11.3	147.7	18.4	105.0	△ 15.7	78.1	△ 2.5
10	97.5	△ 5.9	68.7	△ 9.4	69.8	△ 24.0	79.4	△ 13.5	123.7	△ 1.8	100.7	△ 4.4	80.4	1.4
11	99.8	△ 4.2	71.0	3.8	73.1	△ 33.8	78.6	△ 13.8	129.7	5.7	101.2	△ 12.3	77.0	△ 2.3
12	94.9	△ 7.6	77.8	23.0	73.8	△ 17.9	73.3	△ 19.1	123.6	1.1	104.5	△ 4.1	80.3	4.8
2023. 1	98.2	△ 4.1	71.7	7.8	84.7	△ 14.9	73.2	△ 22.7	125.4	11.9	85.5	△ 20.5	84.5	2.4
2	98.0	△ 6.6	79.5	35.3	58.6	△ 61.0	80.0	△ 16.0	125.1	12.5	93.4	△ 5.1	76.8	△ 8.4
3	100.0	4.4	93.9	△ 31.6	81.2	29.6	71.9	△ 19.2	138.1	26.9	92.9	△ 7.3	81.6	△ 1.0
4														

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店			コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料飼料		木材・木製品		百万円	前年比 %	家電大型	ドラッグストア	ホームセンター	前年比 %
	wt.99.3	前年比 %	wt.703.4	前年比 %	wt.157.8	前年比 %			前年比 %	前年比 %	前年比 %	
2019年	87.6	1.3	104.9	△ 0.1	96.0	△ 2.2	82,076	1.2	0.7	6.4	△ 0.5	1.0
2020年	71.3	△ 18.6	98.7	△ 5.9	81.8	△ 14.8	91,660	△ 0.7	7.5	6.8	11.8	△ 5.6
2021年	70.6	△ 1.0	100.0	1.3	84.6	3.4	86,659	△ 7.5	1.9	△ 0.7	△ 1.7	1.0
2022年							90,124	4.0	△ 3.7	5.9	0.6	2.6
2022. 1	69.1	2.8	119.7	28.5	84.1	7.0	7,388	3.3	△ 5.4	5.0	△ 2.7	2.3
2	68.7	7.2	116.5	17.4	91.7	17.9	6,560	2.7	△ 11.7	5.0	△ 5.1	△ 1.4
3	65.3	△ 4.5	114.0	14.2	88.3	7.2	7,232	4.0	△ 9.0	6.1	△ 0.7	0.4
4	65.6	1.2	94.1	△ 13.5	92.0	10.9	7,071	3.9	2.4	3.7	△ 1.0	1.5
5	73.9	1.4	97.0	△ 8.3	88.3	5.5	7,555	4.5	△ 9.9	1.8	△ 3.1	3.6
6	65.7	△ 9.9	98.6	△ 1.4	92.4	7.1	7,096	1.4	7.6	5.6	3.2	3.0
7	68.4	△ 6.7	99.7	△ 0.2	86.6	△ 2.1	7,592	3.6	△ 6.7	7.3	△ 2.3	3.4
8	71.8	△ 1.0	111.9	23.3	83.8	△ 5.9	7,885	3.2	△ 6.1	8.2	4.0	7.0
9	72.7	△ 4.7	110.8	11.1	85.9	1.6	7,291	4.8	4.3	7.4	0.3	△ 1.7
10	72.2	△ 0.1	110.7	9.0	55.6	△ 36.9	7,581	4.6	△ 4.8	4.9	5.6	4.8
11	73.8	1.7	100.8	0.5	54.0	△ 37.9	7,401	4.1	△ 5.8	7.0	2.5	4.1
12	75.3	4.0	84.5	△ 15.2	55.9	△ 35.8	9,472	7.0	2.7	8.3	5.2	3.4
2023. 1	42.0	△ 39.1	109.1	△ 8.8	52.1	△ 38.1	7,811	5.7		6.9	0.4	2.8
2	43.0	△ 37.5	110.9	△ 4.8	54.1	△ 41.0	6,881	4.9		6.5	3.2	5.1
3	40.3	△ 38.3	101.8	△ 10.7	55.7	△ 36.9	7,565	4.6		10.3	1.4	5.9
4												

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工					公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m ²	件	百万円	%
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2022年	11,916	△ 9.9	8,456	△ 10.1	2,718	△ 10.7	△ 9.9	△ 23.2	276,130	3,507	132,768	△ 3.2
2022. 1	985	△ 21.4	624	△ 31.4	158	△ 0.6	△ 10.9	300.0	17,391	140	5,550	△ 2.7
2	960	△ 27.2	735	△ 31.8	217	△ 6.1	△ 15.2	36.8	20,116	164	4,445	△ 28.8
3	1,427	△ 17.6	951	△ 26.8	201	△ 21.8	△ 3.4	△ 69.6	22,070	242	14,590	6.2
4	887	△ 16.9	671	△ 21.0	241	8.1	3.4	11.5	24,850	405	16,901	△ 21.6
5	764	△ 13.7	554	△ 17.7	217	△ 8.1	△ 10.1	0.0	22,866	213	8,395	△ 28.4
6	913	△ 13.5	714	0.7	249	8.3	△ 3.1	43.2	25,036	286	10,212	△ 1.7
7	995	△ 14.2	714	2.1	219	△ 24.5	△ 8.7	△ 62.8	22,996	405	17,356	45.1
8	825	△ 12.4	542	△ 17.4	222	△ 29.7	△ 16.9	△ 41.9	22,246	344	11,451	△ 5.7
9	1,101	30.0	715	27.2	269	2.3	△ 1.9	△ 5.7	24,938	519	18,277	△ 14.5
10	973	24.4	720	35.6	234	△ 33.0	△ 29.6	△ 51.5	23,418	296	5,958	△ 47.5
11	1,039	△ 3.5	794	4.1	224	△ 22.0	△ 3.1	△ 61.1	23,065	216	6,087	6.5
12	1,047	△ 5.2	722	6.6	267	31.5	△ 10.5	261.5	27,138	232	7,099	11.1
2023. 1	1,220	23.9	898	43.9	159	0.6	0.8	58.3	15,955	132	5,333	△ 3.9
2	1,301	35.5	979	33.2	257	18.4	4.1	30.8	22,426	230	8,660	94.8
3	1,761	23.4	1,043	9.7	240	19.4	△ 2.1	29.2	24,582	229	17,032	16.7
4	1,107	24.8	736	9.5						394	20,651	22.2
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省					西日本建設保証(株)		

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2020年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	2020年=100	%	円	%	人	%	人	%	倍	ポイント	=100	%
2019年	100.3	0.6	324,192	△ 2.5	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03	98.1	△ 1.4
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34	100.0	2.0
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0	12,614	△ 0.6	15,501	10.2	1.23	0.12	102.8	2.8
2022年	101.8	1.8	308,936	△ 10.9							102.0	△ 0.8
2022. 1	100.2	0.3	298,938	△ 27.6	12,167	△ 1.8	16,541	11.6	1.25	0.16	101.4	△ 1.6
2	100.4	0.3	264,997	△ 1.5	12,407	△ 0.8	16,768	12.0	1.27	0.15	101.5	△ 0.5
3	100.9	0.5	392,709	△ 13.1	13,137	△ 0.9	16,969	11.4	1.27	0.14	100.7	△ 0.2
4	101.1	1.7	339,768	△ 5.4	13,683	0.5	16,048	9.3	1.26	0.09	101.5	△ 1.5
5	101.1	1.5	354,500	9.9	13,713	3.3	15,811	8.1	1.26	0.05	101.9	△ 1.1
6	101.4	1.7	275,605	△ 5.2	13,629	5.1	15,492	7.6	1.24	0.03	101.5	△ 1.7
7	102.0	2.0	261,303	△ 21.8	12,999	3.8	16,367	11.8	1.29	0.09	102.6	△ 0.8
8	102.2	2.3	260,359	△ 12.6	12,965	4.8	16,171	9.9	1.27	0.06	102.5	△ 0.8
9	102.4	2.4	284,017	△ 0.3	12,903	3.6	16,442	8.6	1.29	0.05	102.1	△ 0.7
10	102.9	2.9	273,492	△ 18.6	12,622	1.2	16,374	4.0	1.29	0.04	102.7	△ 0.2
11	103.1	3.0	322,200	△ 20.1	12,415	0.9	16,950	6.9	1.31	0.08	102.7	△ 0.2
12	103.3	3.4	379,338	△ 4.7	11,866	1.7	16,763	5.1	1.30	0.04	102.7	△ 0.1
2023. 1	103.5	3.2	326,923	9.4	12,432	2.2	16,609	0.4	1.22	△ 0.02	103.5	2.1
2	102.8	2.4	450,337	69.9	12,808	3.2	16,495	△ 1.6	1.21	△ 0.06	103.8	2.3
3	103.1	2.2	293,097	△ 25.4	13,559	3.2	16,599	△ 2.2	1.20	△ 0.07		
4	103.4	2.3			13,801	0.9	15,913	△ 0.8	1.25	△ 0.02		
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課						徳島県統計データ課	

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		航空輸送状況(国内線)			
	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	旅客		貨物	
									旅客数 人	前年比 %	貨物量 トン	前年比 %
2019年	120.1	△ 14.5	99.6	△ 1.0	2,568.6	15.5	9,482	3.4	1,133,862	△ 3.6	2,313	3.5
2020年	100.0	△ 16.8	100.0	0.4	1,448.8	△ 43.6	6,775	△ 28.6	259,876	△ 77.1	746	△ 67.7
2021年	115.8	15.8	104.3	4.3	1,599.6	10.4	7,364	8.7	397,599	53.0	841	12.7
2022年	119.7	3.4	100.9	△ 3.3	1,863.7	16.5	8,930	21.3				
2022. 1	113.8	10.2	83.9	△ 5.0	115.7	50.3	645	30.2	43,369	185.6	77	44.0
2	130.3	21.9	84.1	△ 2.8	91.3	△ 2.6	485	1.5	21,172	69.6	58	44.0
3	135.8	22.8	86.3	△ 3.7	128.0	△ 14.4	688	1.8	41,925	67.0	64	42.8
4	133.0	9.3	85.7	△ 4.1	139.8	11.5	688	27.0	45,462	87.9	80	40.2
5	115.6	△ 5.7	86.0	△ 3.2	169.9	69.1	817	63.9	60,868	222.3	62	55.8
6	111.0	△ 2.0	127.3	△ 3.3	125.8	24.3	649	26.7	55,989	183.0	78	27.2
7	112.8	1.1	125.6	△ 4.6	216.2	40.9	728	10.3	64,417	137.9	102	24.8
8	108.3	△ 7.4	86.4	△ 2.7	261.8	65.0	908	35.6	80,544	161.3	87	20.6
9	114.7	0.3	84.5	△ 9.6	127.5	3.1	674	20.7	61,773	173.8	82	14.7
10	127.5	7.2	83.9	△ 2.0	162.9	0.3	778	16.0	76,556	114.4	82	22.9
11	118.3	△ 6.9	84.8	△ 4.5	168.1	2.5	746	6.3	86,417	67.5	82	6.3
12	114.7	△ 5.8	192.8	2.2	156.7	△ 17.5	755	3.0	81,773	35.1	105	△ 8.0
2023. 1	100.9	△ 11.3	82.4	△ 1.8	131.7	13.9	701	8.7	65,783	51.7	81	4.6
2	113.8	△ 12.7	82.1	△ 2.4	152.5	67.0	640	31.9	69,153	226.6	61	3.5
3							846	23.0				
4							755	9.8				

資料出所 徳島県統計データ課 国土交通省 本州四国連絡高速道路 国土交通省 大阪航空局

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数は、2021.12までは確定値、2022.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。
 (注) 航空輸送状況は年度。2021.3までは確定値、2022.4以降は速報値。

摘要 年月	金融関連			でんさいネット請求等取扱高			企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	実質預金	貸出金	貸出約定平均金利	発生件数	金額	前年比	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	前年比 %	前年比 %	年利%	件	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%
2019年	3.1	3.4	1.202	19,306	106,075	14.9	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	6.7	5.2	1.163	21,336	110,154	3.8	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	3.2	2.7	1.116	23,880	118,979	8.0	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2022年				26,527	125,527	5.5	32	7,344	18.2	137	934	63.4
2022. 1	3.0	2.4	1.113	2,069	9,855	△ 1.0	1	50	△ 91.7	4	10	350.3
2	1.9	2.1	1.110	2,021	9,216	5.7	6	1,091	—	6	42	54.1
3	2.1	1.6	1.105	2,246	10,510	2.3	4	2,445	258.5	5	32	—
4	2.1	2.0	1.099	2,288	11,177	△ 6.1	2	83	△ 86.7	14	83	△ 56.4
5	1.5	2.6	1.094	2,163	9,943	3.0	3	1,078	1,247.0	12	185	668.0
6	1.6	2.8	1.092	2,074	9,041	1.3	1	10	△ 96.8	20	141	△ 117.2
7	1.5	2.9	1.088	2,200	10,215	4.9	3	941	△ 37.1	12	97	12.3
8	1.5	3.0	1.087	2,172	10,204	11.3	4	262	190.9	1	4	△ 98.8
9	1.0	3.0	1.086	2,195	10,280	4.7	2	91	△ 83.5	6	56	△ 56.2
10	0.9	3.1	1.081	2,282	11,387	14.3	1	67	—	10	15	△ 94.8
11	1.0	2.8	1.080	2,347	11,431	13.3	4	1,216	△ 31.3	18	137	95.0
12	0.5	2.2	1.074	2,470	12,268	13.8	1	10	0.0	19	77	△ 60.4
2023. 1	0.9	2.1	1.074	2,396	11,895	20.7	5	489	878.0	7	42	314.5
2	1.4	2.1	1.072	2,332	10,699	16.1	2	300	△ 72.5	5	40	△ 3.8
3				2,631	12,360	17.6	2	80	△ 96.7	13	57	77.3
4				2,579	14,368	28.5	3	140	68.7	14	45	△ 46.2

資料出所 日本銀行協会 全銀電子債権ネットワーク 東京商工リサーチ 徳島県信用保証協会

(注) 保証協会代位弁済は年度。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。
 (注) でんさいネット請求等取扱高は、支払企業(債務者)が「営業所所在地の住所」として登録した都道府県に計上される。